明治二十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

官報

（号　外）
独立行政法人国立印刷局

目次

〔告　示〕

○花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針（農林水産八四一）　一
○肥料の登録の有効期間を更新した件（同八四二）　三
○生産業者及び輸入業者の住所並びに肥料の名称の変更に係る届出があった件（同八四三）　九
○肥料の登録を失効した件（同八四四）　九
○平成二十一年国土交通省告示第九百十号の一部を改正する件（国土交通五二六）　三
○道路に関する件（東北地方整備局九七、九八）　三
○道路に関する件（北陸地方整備局九一）　三
○道路に関する件（四国地方整備局六九）　三
○道路に関する件（北海道開発局七〇、七一）　三

〔官庁報告〕

官庁事項
食料・農業・農村基本計画の変更（農林水産省）　三
関東地方整備局公示（関東地方整備局）　三
国家試験
CBTによる平成二十六年度ITパスポート試験合格者（経済産業省）　三

〔公　告〕

諸事項
裁判所
破産、免責、再生関係　四
特殊法人等
司法書士名簿登録等、税理士証票無効・登録まつ消、厚生年金基金解散・清算人就任、企業年金基金変更関係　四
地方公共団体
教育職員免許状失効、行旅死亡人関係　四
会社その他
会社決算公告　四

告示

○農林水産省告示第八百四十一号

花きの振興に関する法律（平成二十六年法律第百二号）第三条第一項の規定に基づき、花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針を次のように定めたので、同条第六項の規定に基づき公表する。

平成二十七年四月十日

農林水産大臣　林　芳正

花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針

この基本方針は、花きの振興に関する法律（以下「法」という。）第３条第１項の規定に基づき、花き産業及び花きの文化の振興の意義及び基本的な方向に関する事項、花きの需要の長期見通しに即した生産量その他の花き産業の振興の目標に関する事項、花き産業の振興のための施策に関する事項、花きの文化の振興のための施策に関する事項並びに花きの需要の増進のための施策に関する事項を定めるものである。

なお、この基本方針における用語のうち、法において定義が定められているものについては、その例によるものとするが、花きには、例えば、切り葉、切り枝、観葉植物、盆栽等も含まれる。

第１　花き産業及び花きの文化の振興の意義及び基本的な方向に関する事項

我が国における花き産業は、平成24年の産出額が3,761億円と農業産出額の４％を占め、若い生産者の活躍も目立つなど、農地や農業の担い手の確保を図る上で重要な地位を占めているところである。また、我が国における花きの生産技術は高い水準にあり、多様で高品質な国産花きについては、国際園芸博覧会において多くの賞を受賞するなど国際的に高い評価を得ていることもあり、近年、アジアやヨーロッパ諸国、米国向けを中心に花きの輸出は増加傾向にある。

さらに、我が国においては、生け花、盆栽、門松等、世界に誇る花きに関する豊かな伝統と文化が国民の生活に深く浸透しており、花きに関する伝統を承継し、花きの文化を振興することは、国民の心豊かな生活の実現に資することとなる。

他方、近年の国内市場における花き消費の伸び悩み、大量生産された安価な切り花の輸入の増加、燃油価格の高騰といった諸問題に対応する観点から、我が国の花き産業の国際競争力の強化が緊要な課題となっているところである。

このため、花き産業及び花きの文化の振興に当たっては、花き産業の健全な発展及び心豊かな国民生活の実現に寄与することを目的として、国、地方公共団体、事業者、大学等の研究機関等が相互に連携を図りながら、花きの生産者の経営の安定、花きの加工及び流通の高度化、花きの輸出の促進、公共施設及びまちづくりにおける花きの活用等の措置を講ずることとする。

第２　花きの需要の長期見通しに即した生産量その他の花き産業の振興の目標に関する事項

１　花きの需要の長期見通し

花きの需要の増進のための施策の効果が発揮されることを前提とすれば、平成37年の需要額は6,350億円になることが見込まれる。

２　花きの生産量その他の花き産業の振興の目標

花き産業の振興については、次に掲げる輸出額の目標及び輸入額の見込みに需要の長期見通しを併せて考慮し、平成37年の花きの産出額の目標を6,500億円とする。

①　輸出額の目標

平成37年の輸出額は、近年の輸出の状況に鑑み、また、法に基づき講ぜられる花きの輸出の促進に必要な施策の効果が発揮されることを前提に、450億円を目標とする。

②　輸入額の見込み

平成37年の輸入額は、近年の輸入の状況に鑑み、300億円と見込まれる。

また、この産出額の目標を達成するため、平成37年の花きの生産量の目標を次のとおりとする。

切り花類	67億本
鉢もの類	4.1億鉢
花木類	3.1億本